

サーチライト With Pastor Jon 創世記 5 章 パート 2

このメッセージはアップルゲート クリスチャン フェローシップの、ジョン・コースン牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、目の治療をされました。どうか、りよくさんの病後の弱さを覚えて、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」ヘブル 4 : 7

メッセージ by ジョン・コースン牧師 アップルゲート クリスチャン フェローシップ

<http://joncourson.com/>

7590 Highway 238 Jacksonville, OR 97530

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by Rumi

それで、もはやふたりではなく、ひとりなのです。こういうわけで、人は、神が結び合わせたものを引き離してはなりません。(マタイ 19:6)

彼らはイエスに言った。「では、モーセはなぜ、離婚状を渡して妻を離別せよ、と命じたのですか。」

(マタイ 19:7)

「どうして、離婚について律法にこのように書いてあるのですか?」「どうして、モーセはこのように書いたのですか?」「先生(ラビ)、これに関してどうするおつもりですか?」

イエスは彼らに言われた。「モーセは、あなたがたの心がかたくななので、その妻を離別することをあなたがたに許したのです。しかし、初めからそうだったではありません。」(マタイ 19:8)

彼らの心がとても固くてカチコチになっているので、モーセは苦しみ、悩みに悩んだ末、致し方なく離婚を律法に制定しました。

それは神が望んだことでも、神の計画でも、意思でもありません。

人の心がカチコチに固くなっていたからです。モーセは離婚を許しました。見て下さい。イエスは「神が命じた」とは言わず「モーセが許した」と言っています。

「まことに、あなたがたに告げます。だれでも、不貞のためでなくて、その妻を離別し、別の女を妻にする者は姦淫を犯すのです。」(マタイ 19:9)

「また、だれでも、離別された女と結婚すれば、姦淫を犯すのです。」(マタイ 5:32)

ここで、イエス是对立のど真ん中に立って「あなた方はどちらも間違っている」と言いました。「あなた方はモーセの時代ではなく、神が『彼らは二つの肉体ではなく一つとなり、彼らの名前は“アダム”だ』と宣言

したエデンの園までさかのぼって、神が意図されたみこころを理解するべきだ。」

そして「如何なる理由でも離婚してはいけない。聖書には正当と認められる離婚の理由などない。」「ただし…ただし、姦淫そして同じ意味の不貞を除いて。」

イエスは私たちに何を言おうとしているのでしょうか。

神はどんな文化や社会の中でも、離婚を他の罪と同じとはしませんでした。

しかし、一つ例外があります。それは、不貞のケース。

ここでイエスは「不貞の場合は離婚しなければならない」とは言っていません。

が、この実態から見て、彼が離婚を要求している可能性は確かに非常に高いのです。

性的に深い関係を持つということは、とてつもなくパワフルで、そこに大きな霊的エネルギーが入り込みます。

だから、マタイ 19 章でこの問題について尋ねられた時、イエスは「離婚なんて論外だ。そんな言葉を使っても話題にしてもいけない。ただし、不貞の場合は例外だ。」と言ったのです。これは重要なことです。

「悪かったわ。こんなことをしてしまって。本当にごめんなさい。」彼女は言います。

そして、何が自分をそうさせたのか、雰囲気や状況に負けて他の男に走ってしまったのはなぜなのか、自分の感情や思いを打ち明けます。

「ごめんなさい。」彼女は心から反省していて「だから赦して。神は赦してくれるわ。前に進みましょう。」

ここで聖歌隊の皆さん、声を大にして歌って下さい。

「そう。神は絶対に赦すさ。瞬時に、完全に、徹底的に君は赦される。イエスは君のその不貞の罪をすっかり取り去る。そのために十字架にかかって死んだんだ。

その時、イエスの血が君の不貞の罪をすっかり完璧に洗い流したから、もうその罪は御父の記憶に残っていない。天の父は思い出さない。東が西から遠く離れているように、その罪はそれほど遠くに追い払われた。預言者が言うように、罪は海の中に沈められ、赦され、忘れられ、もう思い出されることはない。」

だけど…、問題が…。セックスは感情的にだけでなく、肉体的にだけでもなく、霊的にも、魂的にも、とてもパワフルです。

主が唯一言ったことは、「その結婚に弾丸を打ち込んで殺してしまいなさい。」

結婚生活の死には、二つの可能性があります。

不貞は、二人が一つになる結婚生活の美と神秘をまさしく徹底的に殺します。

一度の不貞、結婚外のセックスが、同じように非常に強い力で夫婦を引き裂くのです。

ズタズタにして破壊する。人々はこれを理解しません。

「でもジョン、罪はどれも同じだと教えているじゃない。噂話、怠慢、悪態、ウソ、その他何であれ、罪は罪。そうでしょ？」

そうです！ 神は罪をランク付けしません。伝統的な教会の中には、そういう所もありますが。大罪、小罪、大したことの無い罪…？ 神はそのように見ていません。

全て罪は同じ。御父の目には、罪は全て忌まわしい。

けれども、いいですか？ 全ての罪が同じ結果を招くものではありません。

これが問題なのです。

思い違いをしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。(ガラテヤ 6:7)

言い換えれば「これに関して例外はない。神を侮るな。」ということです。

人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。(ガラテヤ 6:7)

妻がここで私の横に座しているとしましょう。

私がポケットから拳銃を取り出し、彼女のこめかみに突き付けて引き金を引いたので、彼女は床に崩れ落ちて死んでしまいました。

私はものすごく後悔して、「本当に申し訳ない。」「一瞬、正気を失ったんだ。」

「今日は色々大変なことがあって。」「疲れていたんだ。」「ちょっとキレてしまって。」

「食べた物が悪かったのかもしれない。」「ただ…」「ほんとに…」「その…」

「ただ申し訳ない。」「こんな事、するつもりはなかったんだ。」「ごめんなさい。」

色んなことが言えるでしょう。反省することはできます。

でも、妻は死んで床に横たわっている。たった一発、頭に撃ち込まれた銃弾によって。

また、私は泣くこともできます。神の前に泣き崩れ、神は赦してくれます。

必ず赦されます。驚くばかりですが、神は赦すのです。

しかし、私の結婚は終わった。いいですか。終わりです。

「申し訳ない。ごめんなさい。」「感情に流されてしまった。」

心底反省しても、結婚は終わってしまった。

これが、罪が引き起こす反響です。確かに赦されます。

それだけでなく、驚くことに忘れ去られるでしょう。しかし神は言います。

「あなたは理解しなければならない。自分で蒔いた種は、自分が刈り取ることになります。誰もあなたの代わりはできない。」

ああ、私の結婚は終わってしまいました。気分は最悪。それが結果。そういうことです。

神が奇跡を起こしてタミーが甦るなら、それはとても素晴らしい。だけど、その奇跡自体、非常に稀なことであり、とてとてもとてとても例外的なことでしょう。

私は誰に対しても夫や妻を撃つことも、彼らの死からの復活を期待することも勧めません。それは最もバカげたことです。勿論可能性はあるでしょう。私は奇跡を否定しているのではありませんよ。けれど、賢い皆さんは「夫や妻のこめかみを銃で撃ったら、奇跡を見れるかも!？」なんて考えないように。恐らくそうはならず、死に至りますから。

主は言っています。これが真実です。

「離婚。 そんな言葉を口にしてはいけない。考えることすらいけない。ただし、死んでしまった関係を葬る必要がある時は、本当にそうすることができる。それが離婚だ。」

「よし、それなら！ そういうことなら、分かった。私たちは離婚しよう。そして、私は前に進もう。」

あなたは前進しません。そこが問題です。

私たち人間は、自分自身の邪悪な墮落した状態の中に大変な弱さを持っています。

隣の芝生は、いつも青く見えるのです。青くはないのに。もし青いなら芝の下には浄化槽が埋まっているでしょう。(*肥やしになる)

私が驚いたのは、我々全員が引き込まれている、名付けて“中古車思想”

最近、車の購入で中古車店に行ったのですが、そこで起きていることにビックリ！

私の中では、こうでした。「古い車を売って、新しく中古車を手に入れる。」

「このオンボロ車を処分して、欲しいのを買おう。」

ところが、古い車の契約書の記入が終わってもいないうちに、カップルが来て買ったのです。まだ、サインも終わってないのに！ 実話ですよ。妻に聞いて下さい。

契約書にサインもしていないうちに、他の人がそれを買った。

私たちはすごく驚いて「なんてことだ！」

「もう、この車は要らない。処分します。」と中古車店に行ったら、誰かが来て「やった～！ 夢が叶った!!!」と言って購入する。

それはひっきりなしに起こっている取引で、私が買った車も、誰かが「このボロ車、なんとかせねば。」と言った物で、それを私が買った。ほんとにもう、何でもアリです。

車は私たちの弱点を、とても鋭く表しています。

「はあ…この車（この人）にはウンザリだ。」そうして、この車（人）を捨てる。

それから、メリーゴーランドのようにグルグル回っている車の取引をする。

この国では週に何百万台という車の取引をしていますが、人間関係でも同じことをしているのです。

私たちが理解していないのは、あなたが結婚したその人は、たとえ神の導きやみこころなしで結婚したとしても、その人がリストの 5000 番目だったとしても、最もふさわしい人がその人の前に 4999 人いたとしても、一度、結婚の宣誓をした相手だということ。

私は強く伝えたいのですが、神は、私たちの中の“中古車思想”、今まで以上のアウトドア仕様やもっと早くてパワフルなエンジン、充実したインテリアを求めて取り替え続ける私たちの弱さを知っています。

たとえ、あなたが選び、誓った相手がリストの上から 5000 番目だったとしても、一度誓ったら、その人は“ナンバーワン”になるのです。「ナニっ!？」 そうです。

あなたをもっと幸せにできる人は、その人以外誰もいません。

「でも今、彼と一緒にいても幸せじゃない。」「彼女と一緒にだと幸せじゃないんだ。」

だとしたら、あなたが幸せじゃないのです。

あなたは今と同じ不幸福感、同じ不満の心、同じ不平や悲しみなど、同じものを次の相手にも持ち込むでしょう。

たとえ、次の彼（彼女）が精巧なエンジン、ステキなインテリアの“新型ニューモデル” だとしても、同じ不幸福感を持ち込む。ここに、強力な力が働いているのです。

神は私たちの本質を知っています。

私は、神のみこころ、神の奇跡の一部、結婚の神秘の一つはこれ、“一度誓ったら、それで全て” だと信じています。あなたをもっと幸せにできる人は他にいません。

最初はベストではなかったかもしれませんが、でも今は、彼（彼女）がベスト。

『死がふたりを分かちまで』

死をもたらす姦淫、不貞の罪とその関係が間違いなく葬り去られている限り、あなたは有罪のグループには入れられません。

これを理解するなら、夫や妻を見て言うでしょう。「まさしく、この人だ！」

別の人は道を曲がった所にはいません。山の向こう側にも、この列の後ろにも。

このことで、私はワクワクしました。

他には誰もいないのです。誰が私を今以上に満たし、幸せにしてくれるでしょう!?

それゆえ男はその父母を離れ、妻と結び合い、ふたりは一体となるのである。(創世記 2:24)

誰も、引き離してはならない。誰も、他にもっと良い人がいるかもと思ってはならない。

ただ一度の結婚の誓い。それで全て。

人々は「そんなの信じない。」「彼（彼女）となら幸せになれると信じている。」

これが、私たちの目の前で起こっていることですよ。

地域内で、州内で、国中で、世界中で、次々に相手を取り換え、それで決して満たされず、その結果、年月を経るに従って彼らの心は折れてしまうのです。

いいですか。家族に代わる価値あるものは何もありません。

この教会の夫婦の方々に、肉体的、魂的、霊的に完全な一致はありません。

でも、一緒にいます。それは、主の清く正しい道を理解していたから。

私はここに 20 年いて、ずっと皆さんを見てきました。髪が白髪になったり、抜けていったり、背中が少し曲がって来たのも。これらのご夫婦の名前も知っています。

その結婚生活の最初の頃、半ばに於いてでも、非常な困難や試練の中を通過して来ました。

そして今…今、皆さんは孫たちを見、家族を見て、「ああ！ 神の道を行って良かった！」

数日前、書斎で仕事をしている時、このスピーカーがオンになっていて何やら聞こえてきました。私のテープを流しているのかと思ったのですが、「サーチライトの時間じゃないよ。」と言っている。

仕事をしながら、少々耳をそばだてて聞いていましたが、自分の声じゃないと分かった。

それは、息子ピーター・ジョンの声。

その日ピーターが、アンディーのミッションに呼ばれていたのを知らなかったのです。

それで会堂に行き、マイクを握ってアンディーを押しやり（私の方が大きいから）、マイクの前に立って、残りの 30 分間、ピーターにインタビューしました。

そのインタビューをまだ聞けるか分かりませんが。

息子は 21 歳です。（*1997 年）彼は成長していました。話し方も発言内容も。

ピーターは、若い兄弟たちに心を込めて教えていました。

インタビューを終えて、私はとっても嬉しくて、満面の笑みになりましたよ。

なぜなら、ピーター・ジョンがみことばと真理による洞察力を以って、私の心に深く触れ、教え、与えてくれたから。

恐らく、皆さんにとっては、大したことではないでしょう。

でも、私にとっては、大きな意味を成すのです。

つづく

娘よ 聞け。心して耳を傾けよ。

あなたの民と あなたの父の家を忘れよ。

そうすれば 王はあなたの美しさを慕うだろう。

彼こそあなたの主。彼の前にひれ伏せ。 (詩篇 45:10 - 11 新改訳 2017)